

小・中学校

高等学校

グローバル
理数教育

とやま科学オリンピックの開催（800万円）★

・小・中・高校生を対象に人文・社会科学分野も含め、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会を開催



とやまっ子理科大好き推進事業（109万円）

・理科の実験・観察に係る補助員の配置支援

拡 小学校専科教員の配置（5,830万円）★

・理科の専科教員を5人増（30人→35人）
 うち20校分は正規教員
 （他に音楽、図工、体育で36人（継続））（合計2566校→2671校）

新 小学校英語講師の配置（549万円）★（5、6年生対象）

・英語の教科化等に備えて、英語の専科教員を新たに4人配置

県独自の少人数教育の推進 ★

少人数教育推進事業（小学校）（9,399万円）

・小1・2年生で少人数学級（35人以下学級）の実施
 ・小3～6年生で少人数指導の正規教員や県単講師を配置

小学校・学びサポート講師の配置（2,765万円）★

・小中規模校に非常勤講師（15校）を配置

中学校・学びサポート講師の配置（922万円）★

・小中規模校に非常勤講師（5校）を配置

中1学級支援事業（966万円）★

・中1学級支援講師（中1ギャップ）（20校）を配置

うち15校分は
正規教員

中1・35人学級選択制導入事業（3,199万円）★

・中1・35人学級選択制実施校（39校）に非常勤講師を配置

小学1年生 安心子育て支援事業（77万円）★

・小学校入学前後の子どもをもつ保護者を支援するためのリーフレットを配布

拡 とやま型学力向上総合支援事業

（2,823万円）★

- ・新 「授業の達人」活用事業
 授業実践に優れた現職教員を授業の達人として活用
- ・新 授業力向上推進リーダー育成事業
 各学校で学力向上の推進役となる中堅教員を育成
- ・新 学力向上対策研究拠点校事業
 拠点校の優れた取組みを県内全小中学校に普及
- ・学習習慣・生活習慣育成事業
 家庭学習啓発用の保護者向けリーフレットの作成・配布
- ・学力向上プラン市町村委託研究事業

新 土曜学習モデル事業（800万円）

- ・土曜授業研究事業
 教育課程に位置づけた土曜授業のカリキュラムを実証研究
- ・土曜学習推進事業
 地域人材等を活用し、土曜日ならではの幅広い学習活動を推進

学びのアシスト推進事業（130万円）

- ・教員志望の大学生による授業補助、放課後等の個別指導（大学生約70名）

新 スーパーサイエンスハイスクール事業（112万円）

・探究力や科学的思考力を身に付けた科学技術系人材育成のため、大学連携による課題研究、英語による論文作成等

新 スーパーグローバルハイスクール事業

（1,600万円）

・高度な英語力と国際感覚を身に付けた人材育成のため、NOWPAPや大学等の連携、生徒海外研修の実施等

とやまの高校グローバル人材育成促進事業（359万円）

新 県立学校整備のあり方等に関する検討（100万円）

・前期再編の評価に関するH25年度の検討結果を踏まえ、将来展望に立った魅力ある県立高校整備等の在り方を検討

とやまの県立学校人づくり推進事業（1,800万円）★

・県立高校等の中長期ビジョンの実現に向けた取組み支援
 ・先進的な実践研究等を行う課題推進校の取組みを支援

高大連携未来を拓く人材育成事業（150万円）★

・大学教員による特別授業や探究科学科合同研究会の開催

高校生郷土史・日本史学習教材活用事業

（507万円）★

・補助教材等を使用し、郷土史・日本史学習を実施
 （H22:7校→H23:14校→H24:全校で試行→H25～全校で実施）

私立高校における特色教育推進費〔経管〕

（1億8,029万円）

授業力
教師力

教師力向上支援事業（400万円）★

・国内外への教育事情視察等教員の自発的な研修を支援

新 採用前研修事業（50万円）★

・富山大学と連携した採用前研修を実施（学校体験、講演会）

教師の学び支援塾事業（300万円）★

・熟達した教員等による若手教員向け研修の実施、教員の自主研修を支援

特別支援教育

新 早期教育相談支援事業（591万円）

・障害のある子どもに対する早期からの教育相談及び支援体制の構築
 ・教育と保育、福祉、保健、医療等の連携推進、情報提供等の取組みを支援

新 特別支援学校空調設備の整備

（2億2,385万円）（H25補正）〔再掲〕

・すべての特別支援学校の普通教室（208教室）にエアコンを設置し、学習しやすい環境を整備

富山県特別支援教育総合推進事業（197万円）

・専門家チームの設置や巡回相談など総合的な支援体制を整備
 ・発達障害等の児童生徒を支援するスタディ・メイトの養成

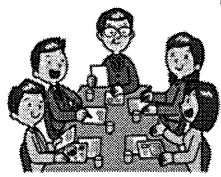


小・中学校

高等学校

新 いじめ防止対策推進事業（200万円）

- ・関係機関等からなる「いじめ問題対策連絡会議」を設置
- ・本年3月策定予定の「富山県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ防止対策を推進



小学校スクールカウンセラーの配置（重点20校）（1,338万円）

中学校スクールカウンセラーの配置（全公立中学校80校）（7,073万円）

高校スクールカウンセラーの配置（拠点8校）（1,335万円）

ネットパトロール事業
（239万円）



いじめ対策カウンセラー派遣事業（624万円）

- ・いじめの事案発生時に児童生徒の心のケア、いじめの背景や原因の究明を行う

教育事務所管理カウンセラー派遣事業（1,561万円）

- ・スクールカウンセラー未配置小学校や緊急を要する学校へ派遣

緊急スクールカウンセラー派遣事業（668万円）

- ・東日本大震災の被災児童生徒の心のケア

いじめ対策ソーシャルワーカー派遣事業（369万円）

- ・いじめや暴力等の事案発生時に、家庭環境等の改善を図る

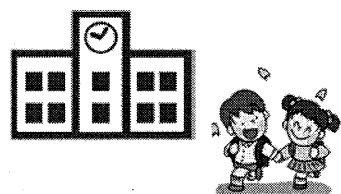
スクールソーシャルワーカーの活用[14市町村(富山市除く)4,900時間]（988万円）

いのちの教育総合支援事業（160万円）

24時間いじめ相談電話の設置（680万円）

不登校児童生徒対策事業（1,267万円）

心のサポーター派遣事業（39万円）



拡 高等学校等就学支援金等 [教委・経管]（14億5,721万円）

- ・公立高校の授業料無償化制度の見直しに伴う支援として、一定の収入額(年収910万円)未満の世帯に「就学支援金」等を支給(国10/10)

私立高校生徒奨学補助金 [経管]（1億2,378万円）

- ・就学支援金の支給に加え、授業料・入学金減免事業への県単補助上乗せ

新 奨学のための給付金 [教委・経管]（1億463万円）

- ・低所得世帯の高校生に給付金を支給(生活保護世帯:32,300~52,600円、その他の低所得世帯の第1子:37,400~38,000円、第2子以降:129,700~138,000円)(国1/3、県2/3)

奨学資金貸付金事業（2億2,341万円）

東日本大震災被災児童生徒に対する就学支援 [教委・経管]（589万円）

修学支援

高等学校建設事業（16億8,560万円）

- ・魚津工業高校(情報環境棟)、高岡工芸高校(建築電気土木棟)等

特別支援学校建設事業（4億528万円）(H25補正含)

- ・改築工事:富山総合支援学校(教室棟)
- ・実施設計等:富山総合支援学校(管理教室棟)

新 特別支援学校空調設備の整備（2億2,385万円）(H25補正)

- ・すべての特別支援学校の普通教室(208教室)にエアコンを設置し、学習しやすい環境を整備

学校修繕(全日制、定時制、特別支援)（6億円）

高等学校校舎等耐震補強事業(12億4,579万円)(H25補正含)

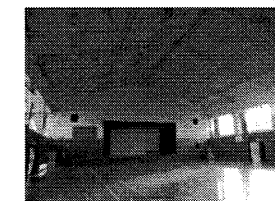
- ・耐震補強工事:滑川高校 特別教室棟など19校21棟
- ・実施設計等:14校16棟

新 県立学校体育館等の天井落下防止対策事業（9,556万円）

- ・工事5校、設計2校

私立学校地震対策緊急整備事業費補助金(県単補助(1/6)の上乗せ) [経管]

・2校分（4,160万円）



【天井落下防止対策】

新 食育実践校モデル事業（1,000万円）

- ・栄養教諭を中心に関係機関と連携し、食育の効果の検証、充実を図る

食育推進事務費 給食の安全（114万円）

- ・学校給食関係者の資質向上、衛生管理等の研修会の実施

通学路安全推進事業（180万円）

- ・通学路安全対策アドバイザーの派遣、関係機関との連携による安全対策の検討

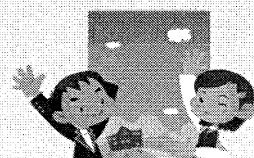


新 学校でのがん教育総合支援事業（60万円）

- ・小中高校生向けの教材の作成・配布、医師等の講師派遣等

実践的防災教育総合支援事業（299万円）

- ・緊急地震速報受信システムの活用等による実践的な防災教育の実施



社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業（1,751万円）★

- ・中学2年生が職場体験、福祉・ボランティア活動等に参加

公民館親子で高志の国探検事業（300万円）★

- ・子どもたちのふるさと学習や自然体験を推進

新 特別支援キャリア教育の充実事業（789万円）

- ・障害のある生徒の将来の自立と社会参加に向けた支援等の充実

とやま親学び推進事業（180万円）★

- ・親学び講座や企業との連携講座、普及啓発活動等を実施

新 高等学校就職支援推進事業<雇交>

[教委・経管]（1,228万円）

高校生インターンシップ制度推進事業（26万円）

高校生「ボランティアパスポート」活用事業（130万円）

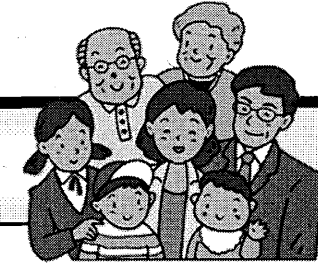
子育てふれあい体験事業(32万円)

いじめ・不登校対策

安全・安心

社会体験

ふるさと教育と魅力あるふるさとづくり



1 学校における「ふるさと教育」の推進

郷土の歴史や文化を学ぶ



《郷土史等の学習》

- ・ 高校生郷土史・日本史学習教材活用事業[教委] 507万円
- ・ 小中学校への戦争体験者による語り部派遣事業[厚生] 10万円

《自然体験や異文化との交流》

- ・ とやま国際こども記者派遣事業費補助金[知政] 300万円
- ・ 富山県高等学校生徒海外派遣事業[教委] 1,534万円

3 魅力あるふるさとづくり

【新】立山砂防世界文化遺産比較分析調査事業[知政]2,594万円

立山砂防の顕著な普遍的価値の検証に向けた類似資産の国際比較分析等

【新】「世界で最も美しい湾クラブ」加盟準備事業[観地] 797万円

【新】新近代美術館(仮称)新築整備事業[生環] 18億2,385万円

美術品補償制度や耐震性の確保、新たなニーズ等への対応のため、新近代美術館(仮称)の新築工事を実施

【新】とやまの縄文遺跡公開活用事業[教委] 950万円

小竹貝塚の埋葬人骨を展示するコーナーの設置及びPR

- ・ 「木曾義仲出世街道」再発見・再発信事業[知政] 250万円
(大学連携講座分含む)
- ・ 世界文化遺産登録推進事業[知政・土木・教委] 2,799万円
- ・ 歴史と文化が薫るまちづくり事業[観地] 9,505万円
- ・ ふるさと資源パワーアップ事業[観地] 500万円
- ・ 水辺のまちづくり推進事業[観地] 115万円
- ・ ふるさとの眺望景観を守り育てる県民協働事業[土木] 120万円
- ・ 勝興寺本坊等保存修理事業[教委] 1,860万円
- ・ 城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業[教委] 2,400万円

2 家庭、地域における「ふるさと教育」の振興

(1) ふるさと富山の自然、歴史、文化などを学び、親しむ



① 越中万葉を学び、楽しむ

- ・ 高志の国文学魅力発信事業(一部)[生環]
日本の美を考える春の集いなど越中万葉の魅力紹介イベントの開催 350万円(再掲)

② 郷土の偉人の志や業績を学ぶ

- ・ ふるさと教育推進事業[教委] 100万円

③ 郷土の自然、くらし、産業等を学び、親しむ

【新】県民ふるさとの日記念事業[知政] 750万円

記念式典の開催、県有施設の無料開放等の実施

【新】県民手帳deおもてなし事業[経管] 100万円

富山県民手帳をリニューアルし、本県の魅力や優れた点を県内外に発信

【新】樺平パノラマ新周遊ルート整備の支援[生環] 1,130万円

【新】とやまの名所再発見 案内標識整備事業[土木]2,500万円

主要な観光地へ向かう幹線道路等の沿線に存する施設(隠れた名所等)への案内を整備

- ・ 日本海学推進事業[観地] <一部雇交>1,254万円
- ・ 映画誘致促進事業[観地] 800万円
- ・ 産業観光魅力創出促進事業[観地] 250万円
- ・ イタイタイ病資料館管理運営事業(一部)[厚生] 1,512万円
- ・ 配置業業資質向上・後継者育成事業費補助金[厚生] 80万円
- ・ 中小企業の魅力発信事業[商労] <雇交>934万円

- ・ とやま地産地消推進事業[農水] 1,622万円
- ・ 水土里探訪ウォーク開催事業[農水] 51万円
- ・ 有峰森林文化村推進事業[農水] 4,929万円
- ・ 「とやまの土木」制作事業[土木] 155万円

④ ふるさと文学を学び、楽しむ

【拡】高志の国文学魅力発信事業[生環] 3,020万円

文化フォーラム「花と水と山、文化の交響」の開催やふるさと文学の魅力紹介イベント等

- ・ 高志の国文学館企画展等開催事業[生環] 4,300万円
「藤子・F・不二雄展」「おわら風の盆と八尾の文学展」等の開催
- ・ ふるさと文学啓発事業[教委] 166万円
- ・ 「高志の国文学」情景作品コンクール開催事業[教委] 124万円

⑤ ふるさとへの誇りと愛着を育む

【新】立山博物館魅力発信事業(一部)[生環] 560万円

布橋灌頂会開催記念企画展、北陸新幹線開業記念企画展の開催等

【新】ふるさとの魅力探究事業[教委] 200万円

ふるさと富山を新しい視点から学び、考え、行動する講座の開設

- ・ 生涯学習情報ネットワーク事業[教委] 682万円

(2) 家庭や地域で学び、親しむ

- ・ 田んぼの生き物調べ事業[農水] 44万円
- ・ 公民館親子で高志の国探検事業[教委] 300万円
- ・ 放課後子ども教室推進事業[教委] 3,107万円
- ・ 家庭教育かわら版事業[教委] 280万円
- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業[教委] 1,156万円

4 リーダー等の育成

【新】「県民ふるさと大賞」表彰事業[知政] 66万円

- ・ 富山ふるさとマスター派遣事業[観地] 103万円

- ・ とやま観光未来創造塾事業[観地] 770万円

- ・ 「とやま食の匠」の認定・活動支援事業[農水] 32万円

芸術文化の振興

新世紀とやま文化振興計画 (H24年改定)
 ~富山から世界に、人と文化の輝く「元気とやま」の創造~

文化活動への幅広い県民の参加

文化を鑑賞・創造・発表する機会の充実

- 公立文化ホールネットワーク事業費補助金 (1,400万円)
 (公立文化ホールによる共同公演事業等を支援)
- 内山邸文化の魅力再生・発信事業 (2,176万円)
 ・柳原文庫の復原やバリアフリー化工事など
 ・夜桜鑑賞会、観月の会、梅園茶会など
- 【新】北陸新幹線開業記念企画展開催事業 (2,277万円)
 近代美術館等において、首都圏からの誘客が見込める大型企画展を開催(H27.3~)
 ・近代美術館：世界・日本の20世紀美術展
 ・水墨美術館：横山大観展
- 美術館・博物館における魅力ある企画展開催事業 (1億1,807万円)
 (「モダンアートと怪獣美術展」「円山応挙と四条派展」等)
- とやま舞台芸術祭開催事業費補助金 (2,000万円)
- 県民芸術文化祭開催事業費負担金 (1,820万円)
- 春の県展、秋の越中アートフェスタ
 ・ 県美術展開催事業費負担金 (1,180万円)
 (美術作家の登竜門)
 ・ 美の祭典 越中アートフェスタ開催事業費負担金 (530万円)
 (幼児からプロ作家までが一堂に参加)
- 【新】日中友好美術交流展(仮称)開催事業費負担金 (400万円)
 (富山県・遼寧省友好県省締結30周年記念事業)
- とやまの芸術家ふれあい公演事業 (650万円)
 (若手芸術家の発表の場、子ども・障害者・高齢者が親しみやすい公演)
- 芸術文化指導者招へい事業費補助金 (567万円)
 (音楽、舞踊などの優れた専門家を招き、若手芸術家等を指導)



内山邸 観月の会



県民芸術文化祭2013 オープニングフェスティバル

次世代を担う子供たち、青少年の文化活動の充実

- 青少年美術展、こどもフェスティバル開催事業費補助金 (359万円)
- こどもドリーム・アカデミー事業費補助金 (140万円)
 (一流音楽家による小学校での出前コンサートなど)

県民会館等の文化施設の整備・充実

- 【新】県民会館耐震化・機能充実等改修事業 (38億5,500万円)
- 【新】県民会館リニューアルオープン記念事業 (1,500万円)
- 県立文化施設魅力アップ改修事業 (2億円)
 (利用・鑑賞環境等向上のため、県立文化ホールや美術館・博物館の設備等修繕を計画的に実施)
- 【新】現近代美術館の有効活用等検討調査 (150万円)



改修後の県民会館(イメージ)

質の高い文化の創造と世界への発信

高志の国文学館を拠点とするふるさと文学の振興

- 【拡】高志の国文学魅力発信事業 (1,080万円)
 (日本の美を考える春の集い、朗読と音楽の夕べなど
 高志の国文学館の魅力発信)
- 【新】文化フォーラム「花と水と山、文化の交響」開催事業 (1,300万円)
 (日本を代表する識者・ゲストを招いた文化フォーラム等を開催)
- 【新】「平和の日の集い」開催支援事業 (540万円)
 (「日本ペンクラブ」記念イベント、H27. 3. 1開催)
- 【新】文学館で学ぼう！モデル事業 (100万円)
- 高志の国文学館企画展等開催事業 (4,300万円)
 (「藤子・F・不二雄展」、「おわら風の盆と八尾の文学展」など)



朗読と音楽の夕べ



常設展示

アジアを代表する舞台芸術の拠点づくり 〈舞台芸術特区TOGA〉

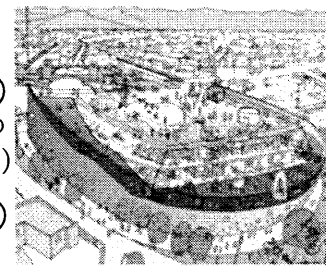
- 【新】シアター・オリムピックス北京関連企画
 「利賀アジア芸術祭」事業 (2,057万円)
 (アジアから優れた作品を招聘し利賀で上演)
- 世界演劇祭「利賀サマー・シーズン」開催事業費補助金 (2,300万円)
- 【拡】アジア舞台芸術拠点形成事業費補助金 (2,200万円)
 (【新】上海戯劇学院との共同制作)
- 【拡】利賀舞台芸術創造・発信事業費補助金 (1,100万円)
 (【新】子どもたちの国際舞台芸術体験事業)
- 【新】TOGA国際芸術村構想支援事業 (1,048万円)「世界の果てからこんには」



鈴木忠志演出

新近代美術館(仮称)の整備

- 【新】新近代美術館(仮称)新築整備事業 (18億2,385万円)
 (H27債務負担行為 55億2,063万円)
 (美術品補償制度や耐震性確保、新たなニーズ等への対応のため、新近代美術館(仮称)の新築工事を実施)
- 【新】新近代美術館(仮称)開設準備事業 (785万円)
 (開設準備委員会の開催やシンボルマーク等の制作等)
- 【新】進化する美術館シンポジウム開催事業 (200万円) 新近代美術館(仮称)(イメージ)



富山独自の文化の発掘と県民による再認識・発信

- 【新】立山博物館魅力発信事業 (1,472万円)
 (立山曼荼羅などの立山文化の首都圏発信や
 布橋灌頂会の開催、山岳文化の至宝展の開催準備等)
- 【新】立山砂防世界文化遺産比較分析調査事業(知政) (2,594万円) 布橋灌頂会
- 「木曾義仲出世街道」再発見・再発信事業(大学連携講座分を含む)(知政) (250万円)
- ふるさと資源パワーアップ事業(観地) (500万円)
- 【新】Tateyama SABO 国際的認知向上事業(土木) (753万円)
- 【新】平成の御車山制作への支援 (4,000万円)
- 城端別院「善徳寺本堂」緊急震災対策事業(教委) (2,400万円)
- 散居村ミュージアム支援事業(農林) (400万円)



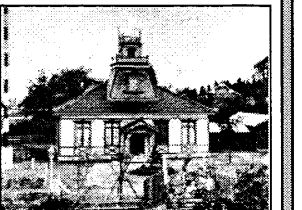
文化と他分野の連携

文化振興と観光振興

- 【新】富山まるごと旅行商品化促進事業(観地) (2,475万円)
- 産業観光魅力創出促進事業(観地) (250万円)
- 国内メディア招聘事業(観地) (250万円)

文化を活かしたまちづくり・地域づくり

- 歴史と文化が薫るまちづくり事業(観地) (9,505万円)
 (歴史的・文化的資源を活かした個性あるまちづくり活動を支援)
- 歴史と文化が薫る商店街モデル事業費補助金(商労) (660万円)
 (歴史的・文化的資源を活かした商店街活性化事業を支援)
- 地域文化力向上・活性化支援事業費補助金 (450万円)
 (万葉集全20巻朗唱の会、スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドなどを支援)



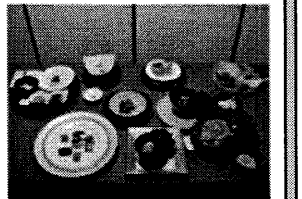
旧伏木測候所の望楼の復原(高岡市)



万葉集全20巻朗唱の会

とやまの食の魅力のアピール

- 【拡】「越中とやま食の王国」づくり事業(農林) (4,754万円)
 (首都圏や新幹線沿線県における食のフェアの開催等)
- 【新】「越中料理」首都圏キャンペーン事業(観地) (500万円)
 (首都圏の飲食店の発掘、PRキャンペーン等の実施)
- 【新】イタリア料理イベント出展事業(観地) (120万円)
- 【新】富山「山の幸」誘客促進事業[雇交](観地) (1,230万円)
- 【新】富山湾鮭と朝ごはん魅力発信事業[雇交](観地) (903万円)
- 【拡】「富山のさかな」ブランド化推進事業(農林) (1,186万円)



越中料理

文化を活かした産業の振興

- 【新】とやま伝統工芸PR展示会開催事業(商労) (754万円)
- 【新】伝統工芸品産業支援事業費補助金(商労) (700万円)

情報通信技術を活用した文化の創造と発信

- 富山県映像センター運営事業(教委) (552万円)

平成26年度「県民参加による水と緑の森づくり事業」

～水と緑に恵まれた県土の形成と心豊かな県民生活の実現～

当初計画額

3億6,413万円

富山県森づくりプラン後期計画（H24～28年度）の概要

○里山林や混交林整備、森づくりの参加人数に目標を設定し、取組みを推進

【里山林や混交林の整備面積】

単位：ha

【森づくりの年間参加延べ人数】

単位：人

区分	前期実績 H19-23	後期計画					全体 H19-28
		実績・見込み		計画		目標 H24-28計	
		H24	H25	H26	H27-28		
里山林 整備 （新規地区数）	1,296 〈156〉	260 〈34〉	232 〈26〉	290 〈27〉	522 〈68〉	1,304 〈155〉	2,600 〈311〉
混交林 整備	693	165	158	142	342	807	1,500

年度	H19	H23	H24	H25 見込み	H28 目標
参加人数	6,920	10,775	11,046	11,200	12,000
サポート センター 登録団体	43団体 (2,903人) 11企業	83団体 (3,205人) 45企業	88団体 (3,377人) 46企業	96団体 (4,017人) 50企業	

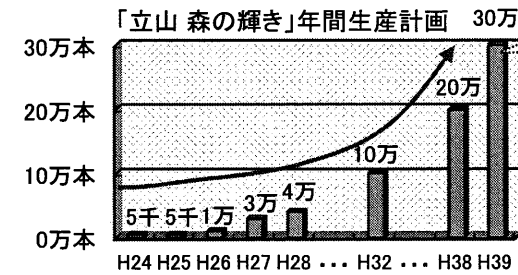
・里山林:県民協働による整備を推進
・混交林:過密林、風雪被害林及び竹林の侵入した人工林で整備を実施

・現行の参加者の定着を図るとともに、潜在的な意欲のある新たな参加者の増加を目標に設定

○後期計画の新たな取組み

【優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及】

花粉症対策の一環として、本県で開発した優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を進める
①スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林での「立山 森の輝き」の植栽、初期保育を支援
②「立山 森の輝き」を全国に向けて広く普及・拡大するため、苗木の大量生産体制を整備



・年間約30万本の生産体制を挿し木による生産等によりH39年度までに前倒して計画する。(H38年度20万本)

滑川高校海洋科生徒に苗木を贈呈



森と海の関係者が協働で植栽



【カシノナガキクイムシによる被害跡地の復旧】

奥山のカシノナガキクイムシによる被害跡地において、ミズナラなど実のなる木を植栽し、森林の公益的機能やクマなどの野生動物の餌場の確保を図る

多様な森づくりの推進

□ 里山再生整備事業

【1億6,151万円】

県民協働による、里山林の整備(290ha,27箇所)を推進
里山林の継続的な管理・利用を推進するため、里山地区のリーダーを養成
カシノナガキクイムシ等の森林病虫害などによる枯損木を除去



地域住民による里山林の整備

□ みどりの森再生事業

【1億532万円】

風雪被害林や竹林が侵入した人工林などを整備し、混交林に誘導(142ha)
森づくり事業地や全国植樹祭で使用する県産広葉樹苗木を県民協働で育成



整備後

□ 実のなる木の植栽事業

【850万円】

カシノナガキクイムシの被害を受けた奥山を対象に実のなる木を植栽(10,000本)



侵入竹林の整備

□ 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

【2,247万円】

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の植栽(5.0ha,1万本)、初期保育を支援
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木の種子による大量生産



「立山 森の輝き」の植栽

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」を増産・PRするための展示選抜林の造成や首都圏での植樹活動

県民全体で支える森づくりの推進と、森づくりの計画及び評価

□ 水と緑の森づくり推進事業

【317万円】

水と緑の森づくり会議及び森づくり部会を開催

森づくりや海づくりの気運醸成を図るため、「県民参加の森づくりフェア」を開催



森づくりフェアの開催

とやまの森を支える人づくりなどの推進

□ とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

【2,889万円】

森林ボランティア活動を専門的・総合的に支援
森づくり活動機器(ヘルメット、ノコギリ、チップパー機など)の貸出や保険料を支援
森林ボランティアの施業技術の習得・向上等を目的とした森づくり塾を開催



サポートセンターによる森づくり用機器の貸出し

□ とやまの森づくり普及啓発推進事業

【580万円】

森づくりへの県民の理解を深めるため「森の寺子屋」を開催(120回)
フォレストリーダーの指導力向上のための研修を実施

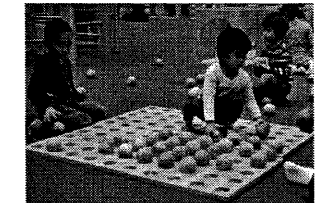


森の寺子屋の開催

□ 県民による森づくり提案事業

【500万円】

県民が企画、実践する森づくり事業を募集し、活動を支援



木育推進のための県産材遊具

□ 県産材利用促進事業

【1,897万円】

県産材を利用した木造公共施設の新築を支援
公共施設の内装木質化や木製品の導入等を支援
木育推進のための遊具・積木の保育園等への導入を支援(6施設、10基)



全国植樹祭会場での県産材ベンチ(写真:山口県)

全国植樹祭等のイベントで使用する県産材ベンチ・プランターを開発

□ とやまの森づくり総合情報システム事業

【450万円】

「とやまの森づくり総合情報システム」の運用により森づくり事業の成果を県民に提供

健康づくりの推進と医療の充実

健康づくりと疾病対策の推進

医療提供体制の充実

健康づくりの推進

疾病対策の推進

医療機能の充実と連携の強化

人材の養成確保と資質の向上

◆運動習慣の定着◆

- ① 県民歩こう運動推進事業 (303万円)
- ② 元気とやまウォークラリーの開催 (教委) (190万円)
- ③ 新『元気とやま健康づくり企業』応援事業 (120万円)
中小企業等の表彰、出前講座の実施
- ④ 特定健康診査・特定保健指導事業 (1億6,325万円)

◆望ましい食生活への改善◆

- ① 新とやま健康食の開発支援 (200万円)
栄養バランスの良いヘルシーメニュー開発支援
- ② 食生活改善推進事業 (206万円)
- ③ 健康的な生活習慣づくり推進事業 (74万円)
- ④ 健康づくり協力店事業 (66万円)

◆こころの健康づくり◆

- ① 新精神障害者社会復帰支援事業 (1,125万円)
地域移行や定着を進める人材の育成・確保
- ② ひきこもり地域支援センター運営事業 (724万円)
- ③ 拡自殺防止総合対策事業 (3,327万円)
新自殺ハイリスク者(若年層・高齢者)対策

食の安全確保と食育の推進

- ① 輸入食品安全対策事業 (457万円)
- ② 新食品事業者の衛生管理推進事業 (100万円)
- ③ 食品の安全性確保に関する総合対策事業 (420万円)
- ④ とやま食育運動推進事業 (農林) (1,409万円)
- ⑤ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 (教委) (1,156万円)

◆総合的ながん対策の推進◆

- ① 新がん等生活習慣病対策推進モデル事業 (300万円)
がんにならないためのプロジェクト等を実施
- ② 新がん検診受診促進対策事業 (1,200万円)
がん検診率50%を目指し、総合的、多面的なプロジェクトを実施
- ③ 拡がん総合相談支援事業 (1,823万円)
がん総合相談支援センターの運営、ピアサポーターの資質向上を図る研修等
- ④ 新学校でのがん教育総合支援事業 (教委) (60万円)
小中高校生向けの教材の作成・配布、医師等の講師派遣
- ⑤ 新県立中央病院の新棟建設事業の設計 (1億円)
最新鋭のがん検査・治療機器を導入し、国内最高水準の総合的ながん医療を提供

◆周産期保健医療体制の整備◆

- ① 不妊・不育症相談の実施 (525万円)
- ② 不妊治療費助成 (2億7,010万円)
- ③ 新女性の健康応援事業 (1,080万円一部15補正)
女性の健康オープンセミナーの開催等
- ④ タンデムマス法新生児マス・スクリーニング事業 (2,457万円)

◆感染症など各種疾病対策の推進◆

- ① 新風しん検査事業 (1,100万円)
先天性風しん症候群予防のため、抗体検査を実施
- ② 新型インフルエンザ等総合対策強化事業 (631万円)
- ③ 肝炎対策事業 (1億4,479万円)
- ④ 糖尿病対策推進強化事業 (444万円)
- ⑤ 新歯科口腔保健推進事業 (150万円)
福祉施設・学校等での啓発・指導の強化
- ⑥ 新とやまけんこうウェル噛む推進事業 (150万円)
かみごたえのある食材により、かむことを普及啓発
- ⑦ 拡歯ッスルとやま 8020 推進事業 (850万円)
市町村の行う歯科保健事業に対する助成
- ⑧ 特定疾患対策事業 (15億6,591万円)
- ⑨ イタイイタイ病総合対策事業 (6,113万円)
- ⑩ イタイイタイ病資料館管理運営事業 (4,342万円)
新特別企画展の実施

◆高度救急医療体制の充実◆

- ① 新高度救急医療体制検討事業 (300万円)
ドクターヘリを含む高度救急医療体制の検討
- ② 新県立中央病院の新棟建設事業の設計 (再掲) (1億円)
がん等の集中治療室、災害対策機能等を充実

◆災害医療体制の強化◆

- ① 災害拠点病院等の耐震化事業 (9億9,960万円)
市立砺波総合病院、厚生連高岡病院、新射水市民病院
- ② 拡災害時医療体制整備事業 (398万円)
富山県災害医療等連絡協議会の開催、災害派遣医療チーム(DMAT)派遣体制の強化
- ③ 新災害時における地域保健活動推進事業 (80万円)
保健師の災害対応保健活動連絡会を開催

◆リハビリ医療体制等の充実◆

- ① 新たな総合リハビリテーション病院・こども医療福祉センター(仮称)の整備 (58億6,859万円)
高度・専門的リハビリテーション医療と重症心身障害児等の支援を行う新病院等の建設工事
- ② 回復期リハビリテーション病床確保事業 (1,800万円)
回復期リハビリテーション病床への転換を助成

◆県立中央病院の機能強化◆

- ① 新県立中央病院の新棟建設事業の設計 (再掲) (1億円)
がん等の高度専門医療及び災害時緊急医療の充実強化のため新棟を整備
- ② 新心臓血管連続撮影装置の整備
新規1台と更新1台の計2台 (4億3,700万円)

◆医師養成確保対策の推進◆

- ① 拡臨床研修医確保総合対策事業 (2,049万円)
臨床研修病院への助成、新初期研修医対象の講演・症例検討会の開催
- ② 地域医療支援センター設置事業 (324万円)
特別科医師のキャリア形成支援、ドクターバンク事業等
- ③ 女性医師等支援事業 (1,000万円)
女性医師の勤務環境整備、女子医学生の県内定着支援
- ④ 医学生への修学資金貸与 (1億8,529万円)
- ⑤ 富山大学医学科への寄附講座設置 (4,000万円)
「地域医療支援学講座」の設置

◆看護職員養成確保対策の推進◆

- ① 富山大学看護学科への寄附講座設置 (5,750万円)
「高度専門看護教育講座」及び「在宅看護学講座」の設置
- ② 看護学生への修学資金貸与 (1億5,230万円)
- ③ がん認定看護師教育課程運営事業 (575万円)
- ④ 新看護のつながり応援事業 (820万円)
トライアル雇用制度、Uターンセミナー、就職応援サイトの設置
- ⑤ 病院内保育所運営費補助金 (4,182万円)

医薬品の研究開発の推進

- ① 新製剤開発・創薬研究支援ラボの新設 (1億3,350万円)
薬事研究所に県内製薬企業の製剤開発・創薬研究に必要な設備を整備
- ② 拡ベツリン創薬研究 (400万円)
ベツリンのがん免疫増強作用に基づく創薬研究
- ③ 新バイオ医薬品製剤研究 (200万円)
経鼻粘膜投与型ワクチンの有効な剤型、投与方法の研究
- ④ 富山大学への寄附講座設置 (1,800万円)
「和漢製剤開発研究部門」・「免疫バイオ・創薬探索研究講座」

地域共生福祉の推進

地域総合福祉の推進

○地域における福祉システムの形成

- (拡) ふれあいコミュニティ・ケアネット21事業 (6,570万円)
地域住民自らが福祉ニーズを把握し、その解決に取り組む活動等への支援(ケアネット実施地区数 ㉔231→㉔245)
- (新) 生活困窮者自立促進支援モデル事業 (7,766万円)
生活困窮者自立支援法の施行(平成27年度)に向けた生活困窮者に対する自立相談・就労支援をモデル的に実施

- ・富山型デイサービス施設支援事業 (4,463万円)
富山型デイサービスの施設整備支援等
- ・福祉のまちづくり推進事業 (6,441万円)
・JR呉羽駅のバリアフリー化への支援
・バリアフリーマップの作成

○福祉人材や医療従事者の養成・確保・資質向上

- (拡) とやま福祉人材確保緊急プロジェクト事業 (1億1,962万円)
・新)福祉職場再就業促進事業
介護分野での再就業を支援
・新)介護職員職場定着促進事業
介護事業所が実施する研修等を支援
・新)がんばる介護職員応援事業
がんばっている職員を広く表彰・紹介等
・介護サービス支援ステーション運営事業 (6,169万円)
介護関係施設での職場訓練等による介護人材の確保(43人)

- (新) 介護職員キャリアパスサポート事業 (730万円)
キャリアパスのモデル作成、社会保険労務士の派遣
- (新) 介護環境改善モデル事業 (1,100万円)
介護職員の負担軽減のために行う介護機器やICT導入による環境改善に取り組む事業者へ支援
- (拡) 臨床研修医確保総合対策事業 (2,049万円)
臨床研修病院への助成、初期研修医への講演・症例検討会の開催
- (新) 看護のつながり応援事業 (820万円)
トライアル雇用制度、Uターンセミナー、就職応援サイトの設置

高齢者福祉・医療の充実(地域包括ケアの推進)

○在宅医療・訪問看護の推進

- ・在宅医療支援センター支援事業 (2,400万円)
郡市医師会が設置する在宅医療支援センターの運営支援(11ヶ所)
- (新) 在宅医療多職種連携体制促進事業 (660万円)
患者情報共有システム導入や連絡会議等による多職種連携体制整備(3市)
- (拡) 訪問看護ステーション設備整備事業 (600万円)
新設事業所に対する設備整備補助(2ヶ所→4ヶ所)
- (新) 訪問看護ステーション人材育成事業 (3,021万円)
離職看護師を雇用・育成する小規模ステーションを支援
- (新) 在宅医療ターミナルケア支援対策事業 (100万円)
終末期の居宅サービスケアプラン作成指針の作成・検証
- (新) 地域医療再生マイスター育成支援事業 (1,800万円)
市町村に地域医療再生マイスター育成事業を委託

○介護予防(社会参加)・生活支援の充実・確保

- (新) 地域包括ケアシステム推進会議設置事業 (100万円)
2025年を見据えた、地域包括ケアシステム構築の検討
- ・県民歩こう運動推進事業 (303万円)
- (新) エイジレス社会づくり参加促進事業 (225万円)
- (新) エイジレス社会リーダー養成塾事業 (200万円)
生活支援等サービスを行う団体を設立する元気な高齢者を養成
- ・地域支援事業交付金 (3億9,479万円)
市町村の介護予防事業等に対する支援
- ・明るい長寿社会づくり推進事業 (4,041万円)
- ・老人クラブ振興事業 (6,792万円)

○認知症高齢者施策の推進

- (新) 認知症高齢者実態調査事業 (900万円)
認知症の現状、進行度、利用サービスなどの実態調査
- ・認知症疾患医療センター事業 (1,800万円)
県内3医療圏3病院の運営支援

○在宅・施設のバランスのとれたサービスの充実

- ・介護基盤緊急整備特別対策事業 (2億4,717万円)
- (新) 富山型シニアアパート整備事業 (2,000万円)
障害者施設等を併設した「富山型」有料老人ホームの整備を支援
- ・特別養護老人ホーム整備費補助金 (3億円)

子育て支援等の充実

○家庭、地域における子育て支援

■保育・子育て支援サービスの充実

- (拡) 特別保育事業 (5億9,355万円)
・病児病後児㉔48⇒㉔60箇所・延長保育㉔81⇒㉔84箇所
・休日保育㉔32⇒㉔35箇所(中核市除く)
- (新) 病児・病後児サポート推進事業<H25.2月補正> (150万円)
病児・病後児保育推進セミナー、関係機関等の意見交換会を実施
- ・保育所運営費負担金 (10億9,785万円)
- ・民間保育所緊急整備事業 (12億9,237万円)
- ・保育士・保育所支援センター事業 (378万円)
- ・保育士等処遇改善臨時特例事業 (2,252万円)
- (新) 保育教諭資格取得支援事業 (447万円)
認定こども園等に対し保育教諭の確保を支援
- ・地域子育て支援充実事業 (2億1,992万円)
地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援
- (新) 子育て支援コーディネーター設置事業 (896万円)
子育て支援情報等の集約・提供、相談等を行う専任職員の配置を支援

■子どもの居場所づくり

- (拡) 放課後児童クラブ事業 (3億3,443万円)
㉔137⇒㉔138箇所(中核市除く)
- (拡) 放課後児童クラブ運営改善事業 (131万円)
18時を超えて開設するクラブに対し運営費を加算
- (新) 放課後児童クラブ時間延長支援事業 (667万円)
指導員を複数名配置し、18時30分を超えて開設するクラブを支援
- ・放課後子ども教室推進事業 (教委:3,107万円)
㉔151⇒㉔146教室(中核市除く)
- (拡) とやまっ子さんさん広場推進事業 (1,090万円)
㉔23⇒㉔26箇所
- (新) 子育て支援人材育成・マッチング事業<H25.2月補正> (420万円)
学生等向け出前講座を開催し、人材発掘・マッチングを促進
- (新) 子どもの居場所づくり活動支援事業 <H25.2月補正> (300万円)
放課後児童クラブ等の特色ある子どもの居場所づくり活動を支援

○女性の健康づくり、出産に対する支援

- (新) 女性の健康応援事業<一部 H25.2月補正> (1,080万円)
女性の健康オープンセミナーの開催等

- ・不妊治療費助成 (2億7,010万円)
保険適用外の特定不妊治療費の一部を助成
上限15万円(一部の治療は上限7.5万円)×3回
制度見直し:39歳以下の新規申請者の年間助成回数の拡大

障害者福祉の充実

○自立と社会参加支援

■地域生活の支援

- ・社会福祉施設等施設整備費等補助金 (2億457万円)
- (新) 障害福祉施設設立上げ応援事業費補助金 (600万円)
障害福祉サービス事業所の新規立上げに係る初年度設備費を支援
- (新) 共生社会を考える障害者フォーラムの開催 (280万円)
「障害者の自立と社会参加の促進」などをテーマとした講演とシンポジウム等
- (新) 障害者スポーツ応援事業 (100万円)
世界大会等の強化選手の強化合宿参加旅費や障害のある人とない人が交流するスポーツ体験教室への支援
- (新) 在宅障害者が学ぶ避難訓練モデル事業 (65万円)
- (新) 障害児放課後等デイサービス設置促進事業 (400万円)
放課後等デイサービス事業所等の設置促進のため初期経費等を補助
- ・精神障害者地域共生支援事業 (603万円)

■工賃水準の向上

- ・障害者工賃向上支援事業 (1,350万円)
新)福祉的プライベートブランド創出応援事業
- (新) 障害者就労支援事業所人材育成事業<雇交> (968万円)
失業者等を雇用し、就労支援事業所での業務や研修等による人材養成の実施

■就業機会の拡大や企業の支援

- ・障害者就業・生活支援センター事業 (2,116万円)
- ・障害者チャレンジトレーニング事業 (商労:394万円)

○適切なサービスの提供

- サービスの提供体制や相談支援体制の充実・確保
- ・新たな総合リハビリテーション病院・こども医療福祉センター(仮称)の整備 (58億6,859万円)
高度・専門的なリハビリテーション医療と重症心身障害児等の支援を行う新病院等の建設
- (新) 重症心身障害児(者)医療的ケア支援事業 (240万円)
重度心身障害児(者)を受け入れている事業所を巡回し、医療的ケアに関する技術指導を実施
- (新) 強度行動障害支援者養成研修事業 (100万円)
強度行動障害を有する者を支援する職員の人材育成
- (新) 富山県障害者福祉計画(第4期)の策定 (200万円)
- ・障害者権利擁護・虐待防止推進事業 (308万円)
- 多様な障害等に対する対応
- ・発達障害者支援センターの運営 (2,613万円)
- ・市町村発達障害支援体制強化事業 (350万円)
発達障害者支援センターに支援員を配置し、市町村の発達障害支援の体制整備を支援
- ・高次脳機能障害支援センターの運営 (422万円)
- (新) ベアレント・トレーニング事業 (50万円)
障害児入所施設の専門的支援機能を活用し、親を対象とした講座の実施や指導者を養成
- ・難病相談・支援センターの運営 (1,252万円)
- ・特定疾患医療助成 (15億1,809万円)
- ・ひきこもり地域支援センターの運営 (724万円)

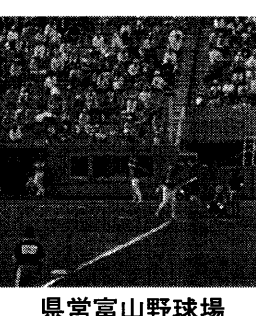
※所管部局名のない事業は、厚生部所管事業

スポーツの振興

～スポーツで創る、笑顔・ひと・元気とやま～

県民がスポーツに親しむ環境づくり

- 富山マラソン2015開催準備事業<一部雇交> 5,000万円
H27.11.1の開催に向けて実施計画の策定やボランティアの育成、プレイベントの開催、県内外にPRを実施
- 富山県スポーツフェスタの開催 1,175万円
幅広いスポーツ志向に対応した総合的なスポーツ大会を開催
- 障害者スポーツ活動総合推進事業 1,783万円〔厚生〕
障害者スポーツ大会の開催や指導者養成に対する支援など
- 元気とやまウォークラリーの開催(県内2ヶ所) 190万円
- 元気とやまスポレク推進事業 172万円
県内4地区で順次、スポレク種目の交流大会を開催
- 総合型地域スポーツクラブの育成支援 449万円
- 新 県営スポーツ施設の整備<公共・主要県単> 4億3,900万円
 - ・五福公園 県営富山野球場の改修 1億5,000万円〔土木〕
(スタンド・外壁防水塗装補修、トイレ、ロッカールーム等改修、両翼拡張)
 - ・総合運動公園 屋内グラウンドの人工芝化 7,900万円〔土木〕
 - ・総合体育センタープールの国際規格のスタート台整備 2,000万円 など



元気とやまウォークラリー

県営富山野球場

全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

- 新 元気とやまスポーツ振興会議(仮称)の開催 140万円
競技力向上や県民のスポーツ振興等について検討
- 新 TOYAMAアスリートマルチサポート事業 1,861万円
スポーツ医学に基づく一貫した体力トレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成
- 拓 サッカー・野球・駅伝強化事業 1,500万円
県の重点強化種目について、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施
- 新 障害者スポーツ応援事業 100万円〔厚生〕
強化指定選手の強化合宿等に対する支援やスポーツ体験教室を実施
- 県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 1,000万円
オリンピック等で活躍が期待できる本県の選手や指導者を支援
- 富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 649万円
県スポーツアドバイザーの指導・助言のもと、少年種別の重点強化(10競技)
- 未来のアスリート発掘事業 500万円
将来のスポーツ界を担う人材の発掘・育成(対象:60名程度)
- 元気とやまスポーツ道場開催事業 1,800万円
拠点スポーツ施設等を活用し、中・高校生の育成・強化(対象:18競技)
- 合宿・遠征等の活動に対する支援(対象:国体40競技) 1億4,638万円
- 障害者スポーツの全国大会・国際大会出場に対する支援 174万円〔厚生〕
- トップアスリート育成・強化事業 70万円
ナショナルトレーニングセンター等との連携による選手強化・指導者の資質向上



全国高校サッカー全国制覇(富山第一高校)



スポーツ医学に基づくトレーニング指導



車いすバスケットボール

学校等における体育・スポーツの充実

- 新 とやま元気っ子“かがやき”事業<雇交> 1,004万円
運動指導員と「きときと君」が小学校等を巡回し、「新幹線ダンス」や発達段階に応じた運動を指導
- 新 楽しい体育実践研究事業 500万円
小中学生のスポーツへの興味を高める授業の実践研究、アスリート育成の裾野を拡大
- 体力づくりノート作成・配布に要する経費 258万円
(みんなでチャレンジ3015)
- 武道・ダンス指導推進事業 340万円
中学校の武道・ダンスの必修化(H24～)に伴い、地域のスポーツ人材により体育の授業を支援
- 新スポーツエキスパート活用推進事業 1,566万円
学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者を派遣
- 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 300万円
- 中学生・高校生の全国大会出場に対する支援 3,778万円



小学校の体育の授業



インターハイでの活躍(カヌー競技)

プロスポーツと連携した地域の魅力づくり

- ガンバレ富山応援バス事業 350万円〔観地〕
ホームゲームの観戦者送迎への助成
- 福祉施設児童等ホームゲーム招待事業 180万円〔観地〕
- プロスポーツチーム地域活性化事業 450万円〔観地〕
- プロ直伝! とやま夢づくりスポーツ塾開催事業 206万円〔観地〕
プロスポーツチームによる子ども対象のスポーツ教室の開催
- プロスポーツ連携観光キャンペーン事業 125万円〔観地〕
- 北陸新幹線開業・地域資源PR事業 618万円〔観地〕
試合会場で北陸新幹線、地域資源をPR



※所管部局名のない事業は、教育委員会所管事業

☆循環型社会と低炭素社会づくりの推進

循環型社会づくり 3Rの推進

◆ 廃棄物の排出抑制・循環的利用等の推進

- ⑧ 生ごみ広域リサイクルモデル事業
(スーパーの生ごみを対象とした広域リサイクルモデル実証実験の実施)
- ⑨ 産業廃棄物排出・処理の実態調査
(とやま廃棄物プラン改定に向けた排出・処理の実態把握)



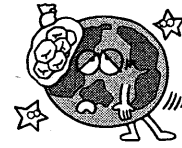
540万円

630万円

低炭素社会づくり 省エネ・再生エネの推進

◆ 県民・事業者による省エネルギー対策の推進

- ⑩ とやま温暖化ストップ計画検討事業
(H26年度 計画改定予定)
- 住みよい家づくり資金融資制度
(高効率給湯器等の省エネ設備、住宅用太陽光発電システムの導入に融資)



730万円

3億5,175万円(土木)

◆ 再生可能エネルギー等の導入推進

- 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金
(補助額5万円×660件、H25年度国補助金交付決定分を対象)
- ⑪ 富山新港太陽光発電所(仮称)建設事業
- 団体営地域用水環境整備事業(公共)
(農業用水を活用した小水力発電所の整備)
- 小摺戸発電所(仮称)建設事業
(H26年度供用開始予定)
- ⑫ 上百瀬発電所(仮称)建設事業
- 県営水利施設整備事業(公共)
- 防災拠点での太陽光発電等の導入
(再生可能エネルギー等導入推進基金を活用、県3ヶ所・市町村1ヶ所)
- 再生可能エネルギー利用促進資金融資制度
- 木質バイオマス利用施設等整備事業
- 産学官連携推進事業 新商品・新事業創出枠(環境・エネルギー分野)
- ⑬ 未利用エネルギー利活用促進事業
(地中熱や波力などの利活用等について研究し、市町村・企業等に普及啓発)



3,425万円

1,000万円(企業)

13億346万円(農林)

5億3,906万円(企業)



1億3,975万円(企業)

2,625万円(農林)

1億5,799万円

6億円(商労)

70万円(農林)

400万円(商労)

200万円(商労)

◆ 県の率先行動

- 県有施設省エネ改修事業(主県) 5,000万円

☆自然環境・水資源・生活環境の保全

自然環境の保全

- ⑭ 生物多様性保全推進事業 645万円
(生物多様性地域戦略の普及啓発、希少野生動物保護対策の調査・検討)
- ⑮ ラムサール湿地等の保全・適正利用の推進 5,676万円
(弥陀ヶ原地区の歩道の整備、一ノ越公衆トイレのリフレッシュ等)
- ⑯ 立山バス排出ガス規制推進事業 2億1,530万円
- 立山高原バスへの低公害車導入促進事業費補助金 407万円
- ⑰ 樺平パノラマ新周遊ルート整備の支援 1,130万円
- ⑱ 室堂地区山岳スキー安全対策 820万円
(入山届提出の義務付け、専門の指導員による指導、遭難防止のための情報発信等)
- ⑲ イノシシの捕獲効率向上対策事業 200万円
- ⑲ ニホンジカの生息状況・侵入経路調査 500万円
- ⑲ ツキノワグマの生息状況総合調査 940万円
(保護管理計画改定のための個体数等調査)



水資源の保全と活用

- 水源地域保全条例の普及啓発事業 50万円
- ⑳ 豊かな地下水保全事業 410万円
(冬期間の地下水位の把握、地下水の守り人の養成等)



生活環境の保全

- 大気環境保全活動の推進事業〔雇交〕 875万円
(アスベストの飛散防止の啓発、エコドライブコンテスト、星空観察会の開催)
- ㉑ 浄化槽適正管理推進事業 180万円
(浄化槽の保守点検、清掃、法定検査の一括契約制度に関する説明会の開催等)
- 富岩運河公害防止対策事業 6億9,149万円(土木)
- ㉒ 新幹線騒音環境対策推進事業 1,000万円
(新設住宅等への環境基準当てはめ、防音効果の調査と拡充要請)
- ㉒ みんなできれいにせんまいけ大作戦事業 220万円
- ㉒ 海岸漂着物フォーラムの開催(小矢部川流域4会場) 290万円
- ㉒ 河川への刈り草流出の防止対策 813万円
- ㉒ 川の流れと海岸を巡る清掃ツアーの開催 140万円
- 海岸漂着物等回収・処理事業(海岸漂着物の回収・処理等) 7,000万円(土木・生環)



☆エコライフの推進

県民運動・環境教育の展開

◆ 県民・事業者の取組み支援

- ㉓ とやまエコ・ストア普及・拡大事業〔雇交〕 1,450万円
(登録事業者の追加募集、制度の普及啓発、登録店舗でのポイントラリー、買い物マナーアップキャンペーン)
- ㉓ 地域団体による清掃美化活動推進事業 200万円
(新幹線開業に向け、地域団体やNPO等が行う清掃美化活動の支援)
- ノーマイカーウィーク・ノーマイカー通勤チャレンジ事業 161万円(知政)
(公共交通機関による通勤を促進)
- パークアンドライド推進事業費補助金 380万円(知政)
(駐車場等の施設整備事業への補助)



◆ 環境教育の推進

- イタイイタイ病資料館管理運営事業 4,342万円(厚生)
(特別企画展、語り部事業、資料館に来て・見て・学ぼう事業等)
- 環境マネジメント等人材育成支援事業 390万円(経管)
(環境マネジメント導入、環境経営力向上、若手エンジニアセミナー、環境シンポジウムの開催)



☆国際環境協力の推進

◆ 北東アジア地域の総合的な環境保全の推進

- NEAR海辺の漂着物対策啓発事業 3,200万円
(漂着物調査、漂着物アートの巡回展示、漂着物対策先進事例集の作成等)
- ⑳ 環日本海環境協力センターの連携・発信事業への支援 180万円
(県内団体と連携した海洋生物調査、NOWPAP・CEARACのあゆみの作成等)
- 北東アジア地域の中高校生環境人材育成事業 202万円
- 富山湾リモートセンシング調査事業 300万円
- ⑳ 北東アジア地域の環境NPO等交流モデル事業 300万円
(日本と韓国の環境NPO等との現地交流会の開催やワーキンググループの設置等)



◆ 環日本海環境協力センターへの支援

- 環日本海環境協力センター事業費補助金 8,253万円
(国連機関(NOWPAP)と連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進)

◆ NOWPAP地域調整部への支援

- 国連機関(NOWPAP 地域調整部)への運営協力 5,114万円(観地)
- ⑳ NOWPAP富山事務所10周年記念事業 120万円(観地)

※〔雇交〕:雇用交付金を充当する事業を示します
※所管部局名のない事業は、生活環境文化所管事業

防犯対策の推進

【新】緊急地域防犯設備整備モデル事業費補助金(知政)	4,000万円
市町村等による駅周辺等への防犯カメラの設置を支援	
【新】特殊詐欺対策特別啓発事業(知政)	150万円
特殊詐欺による被害の防止に取り組む地域防犯団体を支援	
○地区安全なまちづくり推進センター活性化事業費補助金(知政)	827万円
○青色パトロール活動支援事業費補助金(知政)対象200台	200万円
○カギかけ防犯推進事業(知政)	219万円
カギかけコンテストやカギかけ運動に取り組む団体への資機材支援など	
○こども安全サポーター派遣事業(警察)	760万円
小学生等を対象とした防犯安全教育	
【新】(仮称)富山北警察署整備事業(警察)	8億8,146万円
○(仮称)新高岡駅前交番整備事業(警察)	4,833万円
○地域安全教育事業(警察)	1,959万円
寸劇による特殊詐欺被害防止対策等	
【拡】空き家利活用・除却支援事業(土木)	365万円
空き家対策連絡協議会(仮称)の設置、空き家解体費への支援	

安全・安心な まちづくり

・犯罪率 ⑬ 15位(118.4) → ⑳ 8位(59.0)
 [重要犯罪] ⑬ 16位(11.0) → ⑳ 12位(6.0)
 ・交通事故発生件数 ⑳ 4,649件(13年連続で減少)
 交通事故負傷者数 ⑳ 5,338人(13年連続で減少)
 ・県内の全小中高校へAEDを配備 → 全国初(H20.8)
 大部分の幼保にも配置

くらしの安全の確保

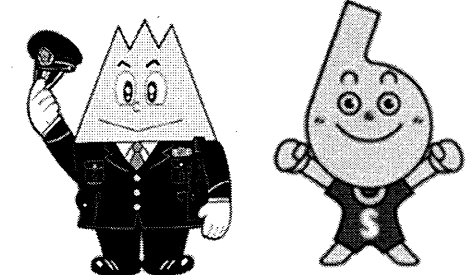
交通安全	
【拡】高齢者ふれあい隊事業(警察)	3,440万円<雇交>
高齢者世帯への交通事故・犯罪被害防止の訪問指導等	
【新】高齢者夜間事故対策事業(知政)	250万円
高齢者の夜間事故防止のため体験型の交通安全教室の開催	
○シートベルト・チャイルドシート着用推進事業(知政)	99万円
保育士等を対象とした研修会の開催、指導者の養成・活用	
○交通安全ボランティアリーダー養成事業(知政)	122万円
○学校安全対策推進事業(教委)	517万円
通学路の安全対策、スクールガード・リーダーの配置、緊急地震速報の活用等による実践的な防災教育の実施	
○交通安全施設整備事業(警察)	3億4,811万円
信号機新設等交通安全施設の計画的整備	
○通学路等における歩道の整備(土木)	24億6,800万円
消費生活	
【拡】消費者行政活性化基金事業(生環)	9,266万円
・飲食店等食品表示適正化講習会の開催等	
・高齢者等の消費生活見守り体制の充実	
・相談窓口の整備・充実(市町村への補助)等	
その他	
【新】ストーカー・DV対策用資機材整備事業(警察)	199万円
事件の未然防止と被害者の保護対策	
○DV対策基本計画推進事業(生環)	493万円
予防啓発、被害者支援、DV対策連絡協議会の開催等	
○サイバー犯罪対策用事業(警察)	789万円
高度化巧妙化するサイバー犯罪に対応する人材育成と資機材整備	

災害に強いまちづくり

公共土木施設	
○橋りょうや海岸保全施設等の耐震化(土木)	5億5,200万円
○農地防災・治山事業(農水)	58億9,010万円
○治水・土砂災害対策施設等の整備(土木)	91億100万円
○冬期における道路交通の確保(土木)	33億8,500万円
耐震化	
○県立学校の老朽改築事業(教委)	20億1,807万円
魚津工業高校、高岡工芸高校など4校	
○県立学校の耐震化事業(教委)	12億1,019万円
滑川高校など工事18校19棟、設計14校16棟	
【新】県立学校体育館等の天井落下防止対策事業(教委)	9,556万円
工事5校、設計2校	
○私立学校地震対策緊急整備事業費補助金(県単補助(1/6)の上乗せ・2校分)(経管)	4,160万円
○県出先機関等の耐震補強事業(経管)	1億7,326万円
農林水産総合技術センターや富山弓道場などの防災機能の充実	
○災害拠点病院等の耐震化事業(厚生)	9億9,960万円
市立砺波総合病院、(新)射水市民病院、厚生連高岡病院	
【新】大規模建築物耐震化支援事業(土木)	2,000万円
耐震診断費用に対する国補助(1/3)にあわせた県補助(1/6)	
○高岡警察署の耐震補強事業(警察)	2,861万円
その他	
【新】災害救援物資拠点整備事業(厚生)	1億735万円
災害救援物資に係る富山市北部の備蓄拠点施設の整備等	
○地域ぐるみ除排雪促進事業(生環)	1,529万円
市町村の除排雪体制整備への支援、NP0等の高齢世帯等での除排雪への支援等	

危機管理・消防防災体制の充実

消防防災体制	
○広域消防防災センターの管理・運営(知政)	1億4,509万円
消防学校、防災備蓄施設の管理・運営 9,988万円・四季防災館 4,521万円	
防災教育・地域防災力	
○広域消防防災センターフェスティバル等開催事業(知政)	370万円<雇交>
【新】シェイクアウトとやまの実施(知政)	150万円
地震発生時の落下物等から身を守る訓練を県下一斉に実施	
○実践的學校防災教育総合支援事業(教委)	299万円
緊急地震速報受信システムの活用等による実践的な防災教育の実施	
【新】消防団員確保対策事業(知政)	162万円
シネアド(映画館CM)による消防団PR	
【新】自主防災アドバイザー・防災士への再研修事業(知政)	
○防災士養成事業(募集定員100名)(知政)	430万円
○自主防災組織ジャンプアップ事業(知政)	87万円
各町内会等での防災講座を市町村と連携して実施(自主防災組織率 H16.4:36.3% → H26.1:74.4%)	
○地域連携防災訓練モデル事業費補助金(知政)	200万円
自主防災組織が学校等と連携して行う広域での避難所運営訓練への支援	
【新】在宅障害者が学ぶ避難訓練モデル事業(厚生)	65万円
○災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成事業(生環)	100万円
原子力	
【拡】原子力災害対策事業(知政) ※国の交付金を活用	2億4,578万円
・県民向けのポケットブックの作成や講習会の開催、原子力防災訓練の実施	
・放射線測定資機材の整備、被ばく医療マニュアルの作成	
・防災関係者を対象とした原子力防災研修の実施	
その他危機管理	
【新】石油コンビナート防災アセスメント調査事業(知政)	820万円
地震等発生時の災害の種類や規模等を把握するための調査の実施	
【拡】国民保護共同実動訓練の実施(知政)	600万円
テロを想定した国との共同による国民保護実動訓練の実施	
○新型インフルエンザ等総合対策強化事業(厚生)	631万円
二次医療圏対策会議、訓練の実施等	
○口蹄疫等家畜伝染病緊急防疫体制整備事業(農水)	1,973万円
疾病の早期診断、まん延防止に必要な検査機器の整備	



シートベルト・チャイルドシート着用推進事業(講習会)の様子